

別添資料

とっとり弥生の王国の概要

我が国最大級の弥生時代集落「妻木晩田遺跡」。
多種多様な出土品から「地下の弥生博物館」とも呼ばれる「青谷上寺地遺跡」。
我が国の弥生時代を代表するこれら二つの遺跡のほか、多くの弥生時代の遺跡や出土品が知られている鳥取県は、まさに「弥生の王国」です。
また、「青谷かみじち史跡公園」「むきばんだ史跡公園」では様々な出土品を見たり、弥生体験をすることができます。

鳥取県でしか見ることのできない弥生時代の遺跡や出土品の数々。



弥生時代にタイムスリップしたかのような、火おこし体験や勾玉づくり体験の数々。



【とっとり弥生の王国の主なプロモート事業】

鳥取県では「とっとり弥生の王国」を県内外に発信することを目的として、様々なプロモート事業を行っています。

＜とっとり弥生の王国シンポジウム＞

「青谷上寺地遺跡」「妻木晩田遺跡」を代表とする鳥取県の弥生時代の遺跡の魅力を発信することを目的として、基調講演、パネルディスカッション等を行うシンポジウムを実施。

＜「青谷弥生人」復顔像の制作＞

現在、三体の「青谷弥生人」の復顔像の製作済み。

＜「青谷弥生人」ミュージアムキャラバン＞

全国の遺跡や博物館等といった県外施設等と連携し、とっとり弥生の魅力を PR。

参考ウェブページ URL

<https://www.pref.tottori.lg.jp/yayoi-suishin/>